

### 清水地域の文化財を火災から守る防災設備配管にエスロハイパーが採用されました

京都市では、重要文化財を火災から守るための取り組みが進められています。その一つである地域防災設備の配管にエスロハイパーが採用され、工事が進められています。

#### ■ 施工現場：京都市清水地域

京都市東山区。古都の風情があり、観光名所となっています。配管工事は、秀吉とねね（北政所）に縁のある高台寺の周辺からスタート。高台寺の公園地下には、巨大な貯水槽が建設され、消火に使用する水1500トンを蓄えます。



#### ■ 配管工事の状況

現地は、夜になっても多くの観光客が行き交います。配管工事は、景観や交通事故等に配慮して、夜間の22:00～6:00という時間帯で行われています。



狭い場所で、エスロハイパーの施工性が際立ちます

軽量で柔軟性のあるエスロハイパーなら、構造物の下も楽々通過。さらに、片受管の採用で融着時間も大幅に短縮しています。



■ 毎日放送のニュースで紹介されました

京都市の重要文化財を火災から守るための取り組みは毎日放送のニュース番組：VOICEの特集「清水地域を延焼から守れ！」(関西地区 2008年1月10日)で放送。その中で、エスロハイパーは、地震に強い配管材料として紹介されました。

<施工現場での取材状況>



<積水化学 群馬工場での取材状況>

当社群馬工場では、エスロハイパーの製造工程見学の際、耐震キャラバン車を用いた性能試験を撮影しました。



特集「清水地域を延焼から守れ！」の詳細は、毎日放送ホームページをご確認ください

- [http://www.mbs.jp/voice/special/200801/10\\_11519.shtml](http://www.mbs.jp/voice/special/200801/10_11519.shtml)

最新の製品情報は、こちらから！

**エスロタイムズ** on the Web

<http://www.eslontimes.com>